

Racing Topics

★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

●戸崎圭太騎手がJRA通算900勝を達成

8月18日(土)の2回新潟7日・第5レースではロジャーバローズが1着となり、同馬に騎乗した戸崎圭太騎手(美浦・田島俊明厩舎)は、史上41人目、現役では19人目となるJRA通算900勝(6209戦目)を達成しました。

●吉田隼人騎手がJRA通算1万回騎乗を達成

8月19日(日)の2回札幌2日・第1レースでスポーカンテソローに騎乗した吉田隼人騎手(美浦・フリー)は、史上34人目、現役では22人目となるJRA通算1万回騎乗を達成しました。デビューから14年5か月14日での1万回騎乗達成は、史上3位のスピード記録となります。

●ゴールデンジョッキーCにJRAから3騎手が参加

9月12日(水)に園田競馬場で行われる「第27回ゴールデンジョッキーC」に、JRAから戸崎圭太騎手(美浦・田島俊明厩舎)、福永祐一騎手(栗東・フリー)、岩田康誠騎手(栗東・フリー)が参加することとなりました。ゴールデンジョッキーCは中央および地方競馬の免許取得期間内に通算2000勝以上をあげた騎手が招待されるもので、計12名が参加。3レースが実施され、成績上位3名が表彰されます。

●ご当地ターフィーが誕生

JRAのマスコットキャラクターとして競馬場やウインズで活躍しているターフィーに「ご当地ターフィー」が誕生しました。ウインズ横手は秋田犬を連れた“なまはげ”スタイル、ウインズ京都は花見小路に立つ和装スタイルなど、全国に所在するウインズ/エクセルにちなんだデザイン(全30バージョン)となっていて、今後はこれら「ご当地ターフィー」が各ウインズでのイベントなどに登場する予定です。なおJRAホームページでは9月14日(金)まで「全国ウインズご当地ターフィー人気投票コンテスト」が実施されています。

★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

●芝のGⅡ勝ち馬ラビットランがブリーダーズゴールドCを楽勝

ブリーダーズゴールドC(JpnⅢ、8月16日、門別、2000m)は、4番手前後から差を詰めた3番人気のラビットラン(ミルコ・デムーロ騎手、牝4歳、父タビット)が、逃げたプリンシアコメータを直線入口で内から交わして4馬身引き離し、昨年のローズS以来となる重賞勝ち。単勝1.7倍で断然人気のクイーンマンボは更に3馬身遅れの3着、2番人気のフォンターナリーリは4着、ハービンマオは5着で、JRA所属馬が上位を独占しました。

●ヤングジョッキーズシリーズトライアルラウンドの結果

ヤングジョッキーズシリーズトライアルラウンド盛岡は8月15日に実施され、第1戦は櫻井光輔騎手(川崎)、第2戦は吉井章騎手(大井)が優勝しました。また、8月21日に行われたトライアルラウンド金沢は、松木大地騎手(高知)が第1、2戦を連勝しています。

●芝の若駒賞は未勝利馬マリーグレイス【各地の主要2歳重賞】

若駒賞(8月12日、盛岡、芝1600m)は、8番人気のマリーグレイス(牝、父ゼンノプロブロイ)がクビ差で逃げ切り、初勝利が重賞制覇となりました。単勝1.6倍で1番人気の2戦2勝馬ミラクルジャガーは3着でした。フルールC(8月16日、門別、1000m、牝馬)は、好位から3コーナー過ぎに先頭に並んだ6番人気の栄冠賞5着馬アークヴィグラス(父サウスヴィグラス)が、直線に入って間もなく抜け出して優勝しています。

★海外競馬ニュース 文・秋山響★

●G1ウィンクスS~ウィンクスがオセアニア新記録樹立

8月18日に豪ニューサウスウェールズ州のランドウィック競馬場で行われたG1ウィンクスS(芝1400m)は、今年4月のG1クイーンエリザベスS以来のレースとなったウィンクス(牝7歳、父ストリートクライ、C.ウォーラー厩舎)がH.ボウマン騎手を背に後方から鋭く伸びて2馬身差で快勝。このレース3連覇を果たすとともに、2015年5月のG3サンシャインコーストギニーから26連勝(全て重賞)として、ブラックキャビア(2006年生まれ)が持っていたオセアニアの連勝記録を塗り替えました。なお、このG1ウィンクスSは昨年までのG2ウォリックSで、今年、G1に昇格されるとともに、名称が変更となったレースです。

●G1パシフィッククラシック~アクセラレイトが圧勝

米カリフォルニア州のデルマー競馬場で8月18日に行われたG1パシフィッククラシック(ダート10⁰⁰m)は3コーナー過ぎで先頭に立ったアクセラレイト(牡5歳、父ルッキンアットラッキー、J.サドラー厩舎)がレース史上最大着差となる12馬身半差で圧勝しました。アクセラレイトはこれで今年3月のG1サンタアニタH(ダート10⁰⁰m)、5月のG1ゴールドCアットサンタアニタS(ダート10⁰⁰m)に続くG1・3勝目です。